



北松西高だより

e-mail : hokushounishi-h@news.ed.jp HP : <http://www2.news.ed.jp/section/hokushounishi-h/>

11月号(第8号) 令和6年11月26日発行

『 日常を繰り返すために 』

教務主任 土居 隼人

今年度初めて主任となり、試行錯誤の毎日を過ごす中で、気づけば師走のスタートラインが見えてくる時期になってきました。いただいた役割の1つに、学校生活や行事の調整があります。マクロな視点では、複数年度を見通した開催の有無や頻度、ミクロな視点では、当日の時程や実施教室などを調整しています。調整の際には、生徒のニーズや地域の皆さんの声、学びに対する教職員の想いを取り入れながら、行事の採用や時期を決定していきます。その中で耳にすることが多かったのは、人数が変動する中で負担の軽減や日々の生活の充実を望む声であったように感じます。

数年前、吉田篤弘氏の『月とコーヒー』という本に出会いました。このタイトルには「生きていくために必要なもの(太陽とパン)ではないけれど、日常を繰り返していくためになくてはならないもの」という意味が込められています。大きな行事や考査、就職・進学試験はここでいう「太陽とパン」のようなもので、有意義な高校生活にはもちろん欠かせないものだと思います。それに加えて、いま私たちに求められているのは、「月とコーヒー」のような在学中も、卒業後も「日常を繰り返すため」の力を育むことかもしれないと感じました。

今年本校に新たに仲間入りした面談WEEKや暗記WEEKは、授業や試験の前段階として必要な心の余裕や知識を準備する時間でもあります。生徒のみなさんの日常を調整する立場として、こうした時間を大切にす気持ちを忘れずにいようと思います。

◆12月の行事予定◆

日	曜	行事予定
1	日	
2	月	2年修学旅行(~6日)
3	火	
4	水	
5	木	
6	金	
7	土	
8	日	
9	月	
10	火	6コマ日課
11	水	
12	木	45分短縮授業
13	金	
14	土	1年・2年α県下一斉実力試験 2年βSPI基礎テスト 3年北予備ファイナル模試
15	日	3年北予備ファイナル模試
16	月	1・2年6コマ日課 3年のみ⑦授業
17	火	講演会日程 アントレプレナーシップ
18	水	掃除カット6コマ日課
19	木	掃除カット6コマ日課
20	金	
21	土	
22	日	[バド]地区学年別シングルス
23	月	
24	火	3コマ授業 図書室蔵書点検 終業式 選挙管理委員会講話 大掃除 3年β考査時間割発表
25	水	2α・3α冬季補習(~27日) 1年・2β・3β冬季学習会(~27日) 1・2年三者面談(~27日)
26	木	
27	金	御用納め
28	土	年末年始休暇~1/3
29	日	
30	月	
31	火	

長崎の次は、東京で！ ~2学年修学旅行~

11月に長崎へ金融経済研修に行ってきた2年生は、今度は、12月2日~6日までの4泊5日で東京に修学旅行へ行ってきました。様々な研修を通して、多くの学びを得てきたいと思います。

<主な研修先>

- ・東京グローバルゲートウェイ(語学研修)
- ・日本銀行本店(金融教育) ・国立科学博物館
- ・ご当地酒場長崎五島列島小値賀町 ・劇団四季



※ 修学旅行での生徒の様子は、来月号でご紹介します。お楽しみに！

小値賀の味 ～魚おろし郷土料理教室～

10月30日に「ふるさとの味・かーちゃんの味」つたえよ一会の皆様、指導漁業士の中村様を講師にお招きして魚おろし教室・郷土料理教室を実施しました。生徒からは「小値賀の魚のおいしさを感じるとともに、料理・片付けの大変さを実感した」、「将来、一人暮らしをする際には、これまで学んできた料理に関する知識を活かしたい」といった感想が聞かれ



ました。材料の調達から当日の運営まで地域の皆様に多大なご協力をいただきました。ありがとうございました。

Challenge Yourself and Have Fun

～English Day～

11月14日にEnglish Dayを実施しました。他校より4名のALTの先生方をお招きし、洋楽の披露や英語での発表、ゲームをしながら、日頃の授業で学んだ英語を使って楽しく活動することができました。生徒たちは人前で英語を使うことに緊張しながらも、練習の成果を発揮し、ALTの先生方ともコミュニケーションを取ることができました。ALTの先生方のご協力で、挑戦と楽しさの詰まった充実した時間となりました。

本当にありがとうございました。



100年に1度の大変革をこの目で！ ～2年生 長崎市内 金融・経済研修～

長崎県金融広報委員会の金融経済研究指定校となった本校は、さらに小値賀町からのご支援をいただき今回2年生全4名が、長崎市内に金融・経済を学びに行ってきました。新幹線の開通・市中心部の再開発など100年に一度の大改革が行われている現地では発見と学びの連続でした。その一部をご紹介します。

学び① 金融機関と長崎県経済との関わり



見学中に遭遇したのは40億円の束（レプリカ）力自慢が挑むも…



実際の紙幣を観察しながら、お金の仕組みや長崎県経済の講義を受けました。



実は、講義の場所は毎月記者会見が行われる場所！記念写真もキリッと

学び③ 長崎のまちを実際に歩いて



観光案内所には各市町のマップが並ぶ。地域探究で作成中の観光マップのヒントがここに？



どうして歩道橋が多いの？ある生徒が一言。路面電車など長崎の町ならではの移動手段を取りました。



歴史の視点からも学びを深めました。日本の入口として活躍した長崎。この役割は、現代でも…？

学び② スタジアムシティの目指す地域創生



スタジアムシティは規模もビジネスも予想以上の大きさ！まずは模型で案内を



スライドを用いて地域創生のプラン、開業直後の現状を教えてくださいました。



実際に各所を回り解説消費を呼び込み、渋滞を緩和する仕組みなど、驚きの連続でした！

帰りのバス乗車前、生徒から思わず飛び出した「来てよかった」この一言に尽きる研修となりました。本研修の実現にご尽力、ご支援いただきました皆さま、誠にありがとうございました。

変わる北松西 ～学びの一体化～

English dayや金融教育など、これまで分掌管轄の全体行事として実施していたものを、今年度、各教科の取り組みに変更しています。授業と行事、それぞれ独自に動いていたものを、授業に組み込み、連動して行えるようにすることで、より効果を高められるよう取り組んでいます。